

会 議 録

会議の名称		令和８年度第１回翠輝学園コミュニティ・スクール協議会			
開催日時		令和８年(2026年)６月５日（金）開会 13:30　閉会 15：30			
開催場所		翠輝学園つくば市立谷田部南小学校　図工室			
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課			
出席者	委員	新関　辰男、岩瀬　和美、大木　一真 谷池　真彦、牧野　秀宣、友田　つばさ 飯泉　孝司、別府　孝泰、松本　智加 谷田部南小学校：校長　塚崎　浩子、教頭　萩原　真人 教務主任　谷山　友香 みどりの南小学校：校長　岩瀬由美子、教頭　坂　匡浩 教頭　福澤　誉子、教務主任　関口　大輔 みどりの南中学校：校長　野村　光弘 教務主任　篠崎　健一			
	その他	赤松　稜平			
	事務局	教育局生涯学習推進課　参事　山口　健次 社会教育主事　柴崎　英二			
公開・非公開の別		☐ 公開 ☐ 非公開 ☒ 一部公開		傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由					
議題		熟議「学校が地域・保護者と連携を図りたいことについて」			
会議録署名人				確定年月日	年　月　日
会議次第	1	開会			
	2	任命書交付			
	3	挨拶			
	4	説明・報告事項 ・令和８年度つくば市のコミュニティ・スクール重点項目について ・令和７年度地域と学校の連携事業決算報告及び令和８年度地域と学校の連携事業予算計画について			
	5	会長・副会長の選出			

6	協議 (1) 学校運営の基本方針について (2) 熟議 テーマ「学校が地域・保護者と連携を図りたいことについて」 (3) その他 ・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について ・諸連絡等
7	閉会

＜審議内容＞ 進行（萩原委員）	
1	開会 令和8年度第1回翠輝学園コミュニティ・スクール協議会を開会する。会議を進行するにあたり書記を翠輝学園の谷山委員にお願いする。 →承認
2	任命書交付 机上に配付済。
3	挨拶（委員自己紹介）
4	説明・報告事項 令和8年度つくば市のコミュニティ・スクール重点項目について （生涯学習推進課 柴崎社会教育主事より説明） ※資料「つくば市コミュニティ・スクールの進め方」 ・最終ゴールは人と人のつながり ・評価ガイドライン P.20 を念頭に、活動を進めていくとぶれない。 ・R8 から録画・録音 OK になった。SNS 等を活用した発信も、多くの人々の認知につながる。（一般的なマナーを守って） ・学校長からのグランドデザイン説明（教員の働き方含む）→承認へ ・予算 37.5 万円 効果的な活用を ・CS コーディネーター 6 名（新関委員、大木委員、牧野委員、友田委員、別府委員、松本委員）の紹介 令和7年度地域と学校の連携事業決算報告及び令和8年度地域と学校の連携事業予算計画について （各校から令和7年度決算及び令和8年度予算計画について報告） みどりの南中：篠崎委員、みどりの南小：坂委員、谷田部南小：萩原委員
5	会長・副会長の選出 協議会委員の互選にて選出 →立候補者なし 谷池委員並びに鴻巣委員を推薦 →承認 小山委員の代理として赤松さんの出席承認：谷池会長「認めます」
6	協議 ☆谷田部南小授業参観（13:50～14:10） (1) 学校運営の基本方針について （各学校長から令和8年度グランドデザインについて説明） ①みどりの南中：野村委員 生徒一人ひとりの個性と可能性を最大限に輝かせて自己実現を果たす学校

②みどりの南小：岩瀬委員

「安心」と「夢中」がある学校、対話を大事にした授業づくり

③谷田部南小：塚崎委員

合言葉は「や・な・ん」優しい心、なぜ？を追究、自分のよさを伸ばす

谷池会長：3校の共通点は「多様な出会い」（他者とのつながり・協働）

学校のニーズにCSがどう答えていくか考えていきたい

(2)熟議 テーマ「学校が地域・保護者と連携を図りたいことについて」

学校グループごとにアイデアを出し合う、話し合い後、発表

①谷田部南小グループより

- ・学校に地域のみなさんを招待し茶話会を開く（お花見会なども）

- ・学校の「門」を積極的に開いていく←情報発信が必要

- ・敷地内の「森」の再開発

地域人材や企業とのマッチングなども目指していきたい

②みどりの南小グループより

- ・地域と学校がともに winwin になる取組で連携したい

- ・図書室の地域開放

テラスでカフェ教室を開き地域のみなさんの交流の場に

学校の負担感がない企画を

- ・すばらしい校歌を地域に広げていく→学校、地域の知名度を上げていく

- ・地域人材の活用

③みどりの南中グループより

- ・地域と学校のニーズは一致

地域は情報共有を求め、学校は知ってほしいと願っている

- ・さまざまな取組を小さな RPDCA サイクルで実現していく、やってみる

- ・自由参観日をライブ配信（公式な授業だけでなく休み時間なども）

(3)その他

- ・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について

第2回 10月16日（金）13：30～みどりの南小学校

第3回 2月18日（木）13：30～みどりの南中学校

- ・諸連絡等（生涯学習推進課 柴崎社会教育主事より）

- ①学園のアンケート結果を踏まえて今後の活動を進めてほしい

- ②新委員に向けたCS解説動画を作成中、Youtubeで配信予定

- ③市の連絡体制としてTeamsを活用していくことを想定

- ④本日の欠席者へ、任命書を届けてほしい

- ⑤ユースセンターの整備に係り中高生のワークショップ開催

参加者募集中

7 閉会

谷池会長：連絡ツールにより情報共有を密に、取り組んでいきましょう。

本日はありがとうございました。

令和 8 年度第 1 回翠輝学園コミュニティ・スクール 協議会

日時：令和 8 年 6 月 5 日（金） 13：30～

場所：谷田部南小学校 図工室

次 第

1 開 会

2 任命書交付

3 挨拶

4 説明・報告事項

- ・令和 8 年度つくば市のコミュニティ・スクール重点項目について
- ・令和 7 年度地域と学校の連携事業決算報告及び令和 8 年度地域と学校の連携事業予算計画について

5 会長・副会長の選出

6 協 議

(1) 学校運営の基本方針について

(2) 熟議 テーマ「学校が地域・保護者と連携を図りたいことについて」

(3) その他

- ・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について
- ・諸連絡等

7 閉 会

翠輝学園 要覧

(小中一貫型小学校・中学校)



【翠輝学園 教育目標】

「一人残らず 幸せになれる学校」



小中合同あいさつ運動



翠輝学園合同研修会

＜翠輝学園 各小学校・中学校＞



谷田部南小学校



みどりの南小学校



みどりの南中学校

＜谷田部南小学校＞

〒305-0867 茨城県つくば市境田 191 番地 1 TEL : 029-838-0364 FAX : 029-838-0964

E-mail : yanan01@tkb.ed.jp URL : <https://www.tsukuba-school.jp/yanan/>

＜みどりの南小学校＞

〒305-0884 茨城県つくばしみどりの南 106 番地 3 TEL : 029-879-7411 FAX : 029-836-8640

E-mail : midoes01@tkb.ed.jp URL : <https://www.tsukuba-school.jp/midose/>

＜みどりの南中学校＞

〒305-0884 茨城県つくばしみどりの南 106 番地 1 TEL : 029-846-5415 FAX : 029-836-1688

E-mail : midosj01@tkb.ed.jp URL : <https://www.tsukuba-school.jp/midosj/>

翠輝学園

つくば市立みどりの南中学校 グランドデザイン2026

【翠輝学園 教育目標】

一人残らず、幸せになれる学校

【みどりの南中学校 教育目標】

自立・探究・共生

【つくば市 目指す学園・学校像】

みんなが幸せを実感できる
学園・学校・幼稚園

【ビジョン — めざす生徒像】

「自立」 自分の可能性を信じ、主体的に学び、
未来を切り拓く生徒
「探究」 多様な価値観を尊重し、協働しながら、
新たな価値を創造する生徒
「共生」 地域社会の一員としての自覚を持ち、
持続可能な社会に貢献する生徒

【ビジョン — めざす教職員像】

1. 自ら学び続け、生徒の主体性を信じて見守る教職員
(管理から「自己決定」へ × 自立)
2. 好奇心を大切にし、生徒と共に問いを楽しむ教職員
(教えから「学び」へ × 探究)
3. 多様な価値観を認め、温かい対話でつながる教職員
(認知から「非認知能力」へ × 共生)

【ビジョン — めざす学校像】

「生徒一人ひとりの個性と可能性を最大限に輝かせて、自己実現を果たす学校」



【コンセプト — 本校の教育の柱】

1. 生徒の多様な学びと挑戦を支援し、自ら問いを立てて自己実現を追究する生徒を育成する。
2. 教職員の専門性と協働性を高め、生徒と共に学び続けながら教育の質を向上させる。
3. 地域社会との連携と対話を深め、学びのネットワークを通して持続可能な地域づくりに貢献する。

【アクション — 今年度の重点施策】

1. 対話的・課題解決型探究学習(縦割り)の深化
2. AI・ICTの賢明な活用による「学びの高度化」
3. 実体験を伴う学びの連続性のあるキャリア教育
4. 地域人材と共創する「地域共創型教育」の展開
5. 柔軟な教育課程の編成による「多様な学びの保障」
6. 戦略的働き方改革の推進(つくば市実施計画の遵守)



令和8年度 みどりの南小学校 グランドデザイン

3rd

【茨城県】

＜学校教育推進の重点＞
「すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり」
・カリキュラム・マネジメントの確立
・未来を拓く学びの展開
・安心して学べる環境の保障

翠輝学園 教育理念(ミッション)

学園教育目標

一人残らず幸せになれる学校
Happy School for All
(A school where everyone can be happy)

【つくば市】

＜市の教育 最上位目標＞
「一人ひとりが
幸せな人生を送ること」
① 教えから学びへ
② 管理から自己決定へ
③ 認知能力偏重から
非認知能力の再認識へ

目指す学校

- ・「安心」と「夢中」がある学校
- ・「つなぐ」を大切にする学校

目指す児童の姿

- ・居場所があり、安心できる。
- ・夢中になって取り組む。
- ・できた、分かった、もっとやってみたいと思える。
- ・自分らしさを発揮できる。
- ・人のためになることを考え、実行できる。

目指す教職員

- ・子供のよさや可能性を見出すことができる
- ・専門家として学び続ける教師（自ら求める研修へ）

「児童とともに作ったスローガン」

学校経営ビジョン

【学校経営の重点】

1 小中一貫校の強みを活かす南スタイルの教育課程の創造

- ・開校3年目として小中一貫校の学校教育活動の基盤を創る。
- ・施設一体型・教職員の小中兼務の特性を生かし、9年間のつながりで子供を育てる。

2 「協働的な学び」と「自己決定がある学び」の視点からの対話を大事にした授業づくり

- ・「聴く」「教える」を大切にした、ペアやグループ、全体による聴き合い学び合う学びの実現
- ・単元を意識した探究の基礎をつくる学び（学ぶ内容や学び方の選択等）の導入

3 つくばスタイル科における21世紀型能力の育成(特色ある学校づくり)

- ・「SDGsの実現」をテーマとしたカリキュラム・マネジメントによる単元プランの創設
- ・児童の興味・関心による、社会とのつながり(連携・協働)を活かした探究の学びの導入

4 先進的ICTを活用した学びと校務での活用

- ・協働的な学びと個別最適な学びにおけるシームレスな活用
- ・Teams等を活用した校務の効率化と、子供と向き合う時間の確保

5 安全・安心な学校づくりの推進

- ・通学路の安全確保に向けた関係者との連携、安全点検の徹底、学校一丸となって取り組むいじめゼロ
- ・学級・学年経営や授業づくりによる児童の居場所づくり ・「Sルーム」(ハートフルSルーム)の活用

6 働き方改革の推進と人材育成

- ・超過在校等時間45時間以内、45分間の休憩時間の確保・Plantの活用と自ら求める研修

7 「共に子供を育てる」を活動テーマとする学校支援体制の構築や地域との連携づくり

- ・学校支援組織(保護者会)の運営の基盤づくり
- ・コミュニティ・スクールの充実に向けた地域人材の発掘



組織目標

◆「安心」と「夢中」のある教育活動を通して、児童に育成すべき資質・能力を育む。

- 1 一人一人の違いを認め合い、お互いに支え合う集団づくりを通して(自己有用感)
- 2 「対話による学び」と「自己決定がある学び」の視点からの授業づくりを通して(探究とICT活用)

学校支援組織(保護者会)を核とした学校支援体制の構築

～共に子供を育てる～

＜学校支援組織「すいきハッピープロジェクト」の運営の推進＞

- 保護者同士のつながりを創り、小中の連携、ボランティアによる支援の充実
- 地域や学校運営協議会委員、地域学校協働活動推進委員との連携
- 児童生徒が安心して生活できる環境づくり(通学路の安全確保、除草作業、学習支援等)
- 児童生徒が社会とつながり、地域に貢献できる場の設定や活動の協力
- 人材確保、ホームページ、学校だよりの活用等



茨城県教育の目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し協力しあう心を育てる

翠輝学園の教育目標

一人残らず幸せになれる学校
(谷田部南小・みどりの南小・みどりの南)

つくばの目指すみんなが幸せを実感 できる学校

教えから学びへ
管理から自己決定
認知能力偏重から
非認知能力の再認識

校訓

健康で 思いやりがあり よく学ぶ子

本校の教育目標

心身ともにたくましく
協働して高め合う児童の育成

【組織目標】

○問いをもち、協働と自己調整を繰り返しながら探究を深める児童の育成
○さまざまな人とつながり、よさを認め合い、所属感や満足感を味わうことのできる集団の育成

【めざす児童像】合言葉や・な・ん

「や」優しい心を持ち
優しさを広げる
「な」なぜ？を追究し、解決する
「ん」自分を大切にする 自信
自分のよさを伸ばす

【めざす教師像】合言葉や・な・ん

・元気に、自分と周りのみんなの幸せを追求している「ん」
・子供に寄り添い、子供・仲間のよさと探究心を伸ばそうとする「や/な/ん」
・温かい心を持ち、居心地のよい学校と職場を作ろうとする「や」
・自分のよさと専門性を追究し、挑戦している「な/ん」

どきどき
(心が動く)

自他のよさを認め合う心を育むために

- 学級経営を中核に、異年齢や多様な他者との関係構築・サークル対話 SST 遊び
- やややタイムの「やなんのん」の時間
- 道徳、言語環境整備による人権意識の高揚、自他の命を大切にする心の涵養
- 自治的な特別活動の活性化(学級、学年ブロック、ユニット、縦割り班)
- ・わくわくプロジェクト 谷南小タイム、ルールメイキング 委員会活動等
- SDGsの視点を大切にした教育活動の展開(ユネスコスクール)

わくわく
(頭が動く)

「なぜ」を追究し、自律的に学ぶために

- 問いから始まる学び、自律的な学びを作る教師のファシリテート力の向上
- 協働立案・一人一授業研修・協議の実施
- Plan Do タイムの充実と家庭学習の個別化
- いつもよみかけの本を持つ読書指導
- ねらいを明確にした異年齢による学びタイムの交流活動や協働学習の設定
- やややタイム(探究)の充実(児童発信の地域人材・専門家助言等児童の問いから発信する体験、学び)
- 協働場面での効果的なICTの活用

安心できる
(心が元気)

非認知能力の醸成

自分と向き合う力…り抜く力
自分を高める力…る気
他者とつながる力…わらかい心

3つのや

やってみよう
(体が動く)

71名一人一人のことを大切にする 特別支援教育の充実のために

- 特別支援教育コーディネーターを核としたチームによる組織的・継続的支援
- 関係機関・SC・SSW等との連携
- 校内すべてが居場所に、すべての職員で71名を支援
- 研修の実施による共通理解
- ユニバーサルデザインの授業
- 合理的配慮の日常化

安全・安心な学校にするために

- いじめの未然防止につなげる安全・安心な生活基盤の構築
- SOSの出せる環境づくり・定期的なアンケートと教育相談
- 情報共有による早期の組織的な対応
- 体力の向上(外遊び・体育の授業の工夫)
- 自己管理能力、危機回避能力の育成
- 保健安全指導、防災、食に関する指導、性教育等の充実
- 毎日の下校指導での安全啓発

特色ある教育活動パイロット研究推進校(研究指定5年間・4年次)研究主題
イェナプランの理念を取り入れた教育活動の実践研究
～多様な他者との交流を通じた児童の非認知能力の醸成～

働き方改革の推進
教材研究・45分休憩確保
コミュニティスクール拡大
地域・ボランティア開発